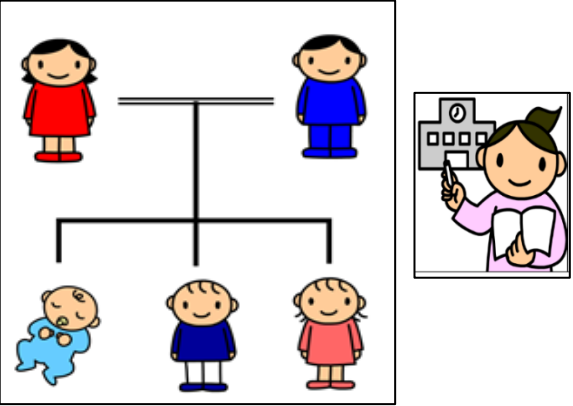
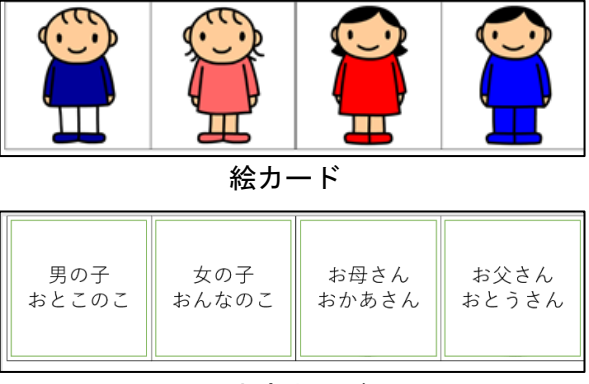
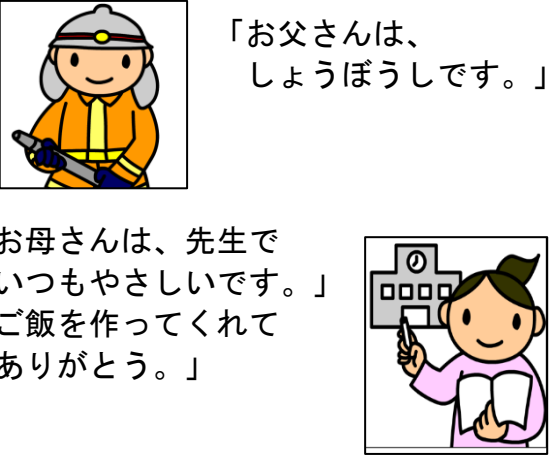




よく使う日本語 **～は、何（いつ、どこ、だれ、どちら、どんな）です。【5W1H】**

基本的な流れ	指導のポイント
<p>1 絵カードを使って、家族について話す。 (聞く・話す活動)</p> 	<p>○絵カード（架空の家族）について質問をする。  <b>T: 「これは、だれですか？」</b>                  S: 「お母さんです。」  <b>T: 「お母さんは、どこにいますか？」</b>                  S: 「学校にいます。」  <b>T: 「仕事は、何ですか？」</b>                  S: 「先生です。」</p> <div style="border: 1px solid green; padding: 5px; margin-top: 10px;">                     ※高学年以上は、                      ・だれは、何を、どこで、をすべて含めた文で                      答えさせる。                 </div> <p>※絵カードにアニメのキャラクターや有名人を 入れると楽しくできる。</p>
<p>2 絵カードと文字カードを裏返して広げ マッチングゲームをする。(読む活動)</p>  <p style="text-align: center;">絵カード</p> <p style="text-align: center;">文字カード</p>	<p>○絵カードと文字カードが一致したらマッチング成功。</p> <p><b>T: 「絵カード、文字カードから1枚ずつ 取って、絵と文字が合っていますか？」</b>                  S: 「合っています。／合っていません。」</p> <p><b>T: 「取ったカードについて答えましょう。 これは、だれですか？」</b>                  S: 「これは、お父さんです。」                  「お母さんは、先生です。」</p>
<p>3 自分の家族を紹介する文や家族への手紙を書く。(書く活動)</p>  <p>「お父さんは、 しょうぼうしです。」</p> <p>「お母さんは、先生で いつもやさしいです。」                  「ご飯を作ってくれて ありがとう。」</p>	<p>○自分の家族の年齢・仕事・好きなことなどを書かせる。家族に読んでもらうことを意識して書かせるとうい。</p> <p><b>T: 「自分の家族のことを『～は、～です』 を使って書きましょう。」</b></p> <div style="border: 1px solid green; padding: 5px; margin-top: 10px;">                     ※高学年以上では、                      ・家族への感謝の手紙文のように書かせてもよい。                      ・「～は、～です」に修飾語を入れた文で書かせる。                 </div> <div style="border: 1px solid yellow; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p><b>ポイント</b>                      自分の家族を紹介することに抵抗がある場合は、                      自分の友達のことや上の絵カードの家族のことを                      書かせましょう。</p> </div>

絵カードは、ドロップレットプロジェクト ([https://droptalk.net/?page\\_id=116](https://droptalk.net/?page_id=116)) よりダウンロードしました。